

Ⅲ 後期計画の評価

後期計画の評価 ～子育て満足度日本一を目指して～

1 個別事業ごとの評価

(1) 数値目標

施策の進捗状況を評価するため、次の4つの考え方に沿って、個別事業ごとの数値目標を40項目設定します。

(i) 国の行動計画策定指針において示された全国共通の項目については、原則として反映する。

(ii) 前期計画における数値目標のうち、未達成のものについては、原則として継続する。

※「未達成」で「廃止」するもの…7項目 (No.はP28の一覧に対応)

| No. | 名 称 | 理 由 |
|-----|----------------------------------|----------|
| 2 | 地域子育て支援センター | 制度の変更 |
| 11 | 多機能保育所 | 制度の変更 |
| 12 | 乳児保育を実施する保育所の割合 | ほぼ達成の見込み |
| 18 | U J I ターン希望者相談件数 | 利用形態の変化 |
| 27 | 特別支援教育に関する教諭免許の取得率（小・中学部） | 類似の項目に置換 |
| 35 | 中学生の文化部活動参加率 | ほぼ達成の見込み |
| 37 | 体力・運動能力調査で県平均が全国平均と同程度か上回る種目の達成率 | ほぼ達成の見込み |

(iii) 前期計画の評価を踏まえ、今後取り組むべき課題として、引き続き取り組む必要のあるものについては継続する。

※「達成済み」で「継続」するもの…9項目 (No.はP28の一覧に対応)

| No. | 名 称 |
|-----|-------------------------------|
| 4 | 一時保育実施保育所 |
| 7 | 放課後児童クラブ |
| 19 | ジョブカフェ新規求職者就職率 |
| 21 | 個別対応職員 |
| 25 | 児童家庭支援センター |
| 30 | 10歳代の人工妊娠中絶件数 |
| 31 | 育児支援に重点を置いた乳幼児検診を行う市町村の割合 |
| 32 | 授業内容を理解できていると感じている児童生徒の割合（小5） |
| 40 | 通学指定道路における歩道等整備率（市町村道を除く） |

- (iv) その他、前期計画の評価を踏まえ、今後取り組むべき課題として新たに設定が必要なものについて、追加する。

※「新規」…15項目

| No. | 名 称 |
|-----|--------------------------------------|
| 1 | 体験的参加型による人権学習を実施した学校の割合 |
| 7 | 「トワイライトステイ事業」実施市町村 |
| 11 | 特定保育実施施設 |
| 13 | 夜間保育実施施設 |
| 15 | 見守りなどの小地域ネットワーク組織が設置された自治会数 |
| 17 | P T Aに父親部会がある小・中学校の割合 |
| 20 | 「ファミリーホーム」か所数 |
| 25 | 「児童デイサービス事業所」か所数 |
| 26 | 特別支援学校教諭免許状の保有率（小・中学校における特別支援学級担当教諭） |
| 31 | 妊娠しているとわかった時の女性の喫煙率 |
| 32 | 3、4ヶ月児のいる父親の喫煙率 |
| 33 | 朝食を毎日食べるようにしている児童生徒の割合（小5） |
| 34 | 朝食を毎日食べるようにしている児童生徒の割合（中2） |
| 37 | 福祉施設一日訪問体験に参加した高校生の数 |
| 39 | 子育て世帯の誘導居住面積水準達成率 |

項目数の整理については、以下のとおりです。

(項目数の整理)

| | 前期計画(40) | | | | | | | 新規追加 項目 (e) | うち 指針 | 後期計画に おける評価 項目数(40) | |
|----|---------------|----------|-----------|----|--------------|----------|-----------|-------------------|----------|---------------------------|----------|
| | 達成済み(a) + (b) | | | 23 | 未達成(c) + (d) | | | | | (a)+ (c)+ (e) | うち 指針 |
| | 継続 (a) | うち 指針 | 廃止 (b) | | 継続 (c) | うち 指針 | 廃止 (d) | | | | |
| 17 | 9 | 3 | 8 | 23 | 16 | 9 | 7 | 15 | 4 | 40 | 16 |

(2) 平成26年度目標値の基本的考え方

目標とする数値は100%であるが、平成26年度目標値は、本プランの計画期間（平成22年度～26年度の5年間）において各種施策に積極的に取り組むことにより、達成したいと考える数値を設定しています。

個別事業ごとの評価（数値目標）

| 基本施策 | 施策の方向 | No. | (I) 指針 | (II) 未達成 | (III) 達成 | (IV) 新規 | 指 標 | 平成21年 3月末時点 | 平成26年度 目標値 | 備 考 |
|--------------|---|--------------------------|--------|---------------|---------------|--------------------------------------|-----------------------------|------------------|------------------|-------------------------|
| 1 | (2) 子どもの人権を尊重する意識づくり | 1 | | | | 新 | 体験的参加型による人権学習を実施した学校の割合 | 83.0% | 100.0% | 大分県長期総合計画 |
| 2 | (1) 子育て支援サービスの充実等 | 2 | ◎ | 未達成 | | | 地域子育て支援拠点 | 54か所 | 71か所 | 市町村の目標事業量の積み上げによる |
| | | 3 | ◎ | 未達成 | | | 「ファミリー・サポート・センター事業」実施市町村 | 6市町村 | 12市町村 | |
| | | 4 | ◎ | | 達成 | | 一時預かり実施保育所 | 133か所 | 135か所 | |
| | | 5 | | 未達成 | | | 預かり保育を実施している幼稚園の割合 | 56.0% | 61.0% | |
| | | 6 | ◎ | 未達成 | | | 「ショートステイ事業」実施市町村 | 4市町村 | 8市町村 | 市町村の目標事業量の積み上げによる |
| | | 7 | ◎ | | | 新 | 「トワイライトステイ事業」実施市町村 | 3市町村 | 5市町村 | |
| | | 8 | ◎ | | 達成 | | 放課後児童クラブ | 223か所 | 264か所 | |
| | | 9 | ◎ | 未達成 | | | 延長保育実施施設 | 169か所 | 189か所 | |
| | 10 | ◎ | 未達成 | | | 休日保育実施施設 | 17か所 | 20か所 | | |
| | 11 | ◎ | | | 新 | 特定保育実施施設 | 4か所 | 37か所 | | |
| | 12 | ◎ | 未達成 | | | 病児・病後児保育実施施設 | 10か所 | 22か所 | | |
| | 13 | ◎ | | | 新 | 夜間保育実施施設 | 0か所 | 1か所 | | |
| | 14 | (4) 子育て支援サービスに関する情報提供の充実 | | | 未達成 (達成見込) | | ホームページ「子育てのタネ」アクセス件数 | 17,874件 | 70,000件 | 10,000件/年 |
| | 15 | (5) 子育て支援のネットワークづくり | | | | 新 | 見守りなどの小地域ネットワーク組織が設置された自治会数 | 1,630団体 | 2,300団体 | 大分県長期総合計画 |
| 3 | くす子 す子 り事 環育 境も 境て づや | 16 | | 未達成 (達成見込) | | | 育児休業制度の規定を設けている企業の割合 | 69.3% | 80.0% | 大分県長期総合計画 |
| | | 17 | | | | 新 | PTAに父親部会がある小・中学校の割合 | 34.8% | 40.8% | 新大分県総合教育計画 |
| | | 18 | | | 達成 | | 「ジョブカフェおおいだ」における新規求職者就職率 | 42.5% | 45.0% | 取組の強化 |
| 4 | (2) 社会的な養護の場の充実 | 19 | ◎ | 未達成 | | | 里親委託率 | 15.3% | 19.0% | 要保護児童数に占める里親等委託児童の割合 |
| | | 20 | ◎ | | | 新 | 「ファミリーホーム」か所数 | 0か所 | 6か所 | 児童養護施設空白地域(南部、豊肥、西部) |
| | | 21 | | | 達成 | | 児童養護施設における「基幹的職員」数 | 0人 | 14人 | 各施設に1名 |
| | | 22 | ◎ | 未達成 (達成見込) | | | 「地域小規模児童養護施設」か所数 | 1か所 | 4か所 | 大分・別府を中心とする地域の児童養護施設に設置 |
| | | 23 | ◎ | | 達成 | | 「児童家庭支援センター」か所数 | 2か所 | 3か所 | 中央児童相談所管轄1か所→2か所 |
| | | 24 | ◎ | 未達成 | | | 「自立援助ホーム」か所数 | 1か所 | 2か所 | 設置か所数の増 |
| | 25 | | | | 新 | 「児童デイサービス事業所」か所数 | 16か所 | 24か所 | 市町村の計画 | |
| | 26 | | | | 新 | 特別支援学校教諭免許状の保有率(小・中学校における特別支援学級担当教諭) | 26.7% | 90.0% | 新大分県総合教育計画 | |
| (4) 障がい児への支援 | 27 | | 未達成 | | | 不登校児童生徒の割合(小学校) | 0.32% | 0.25% | 大分県長期総合計画 | |
| | 28 | | 未達成 | | | 不登校児童生徒の割合(中学校) | 3.01% | 2.10% | 大分県長期総合計画 | |
| 5 | (1) 子どもや母親の健康づくり | 29 | | | 達成 | | 「養育支援家庭訪問事業」実施市町村 | 8市町村 | 18市町村 | 全市町村における実施 |
| | | 30 | | | 達成 | | 10代の人工妊娠中絶件数 | 297件 | 低下 | 健やか親子21 |
| | | 31 | | | | 新 | 妊娠しているとわかった時の女性の喫煙率 | 19.0% (H17年度) | 低下 | 健やか親子21 |
| | | 32 | | | | 新 | 3、4ヶ月児のいる父親の喫煙率 | 48.4% (H17年度) | 低下 | 健やか親子21 |
| | (6) 食育の推進 | 33 | | | | 新 | 朝食を毎日食べるようにしている児童生徒の割合(小5) | 93.0% | 95.0% | 新大分県総合教育計画 |
| | | 34 | | | | 新 | 朝食を毎日食べるようにしている児童生徒の割合(中2) | 91.1% | 95.0% | 新大分県総合教育計画 |
| 6 | 教育の推進 | 35 | | | 達成 | | 授業がわかると感じている児童生徒の割合(小5) | 82.1% | 88.0% | 大分県長期総合計画 |
| | | 36 | | 未達成 | | | 授業がわかると感じている児童生徒の割合(中2) | 63.4% | 68.0% | 大分県長期総合計画 |
| | | 37 | | | | 新 | 福祉施設一日訪問体験に参加した高校生の数 | 691人 (H20年度) | 延4,200人 | 県立高校生1学年生徒数の1割程度 |
| | | 38 | | 未達成 | | | 幼稚園と小学校の連携体制を整備した市町村の割合 | 55.6% | 100.0% | 新大分県総合教育計画 |
| 7 | 安心して子育てできる環境づくり | 39 | | | | 新 | 子育て世帯の誘導居住面積水準達成率 | 43.0% (H15年度) | 50.0% (H27年度) | 大分県住生活基本計画 |
| | | 40 | | | 達成 | | 法指定通学路における歩道等整備率(市町村道を除く) | 64.0% | 71.0% | 大分県土木建築部長期計画 |

※(ii)未達成、(iii)達成については、平成21年3月末時点での評価による

2 総合的な子育て満足度の評価

(1) 基本的な考え方

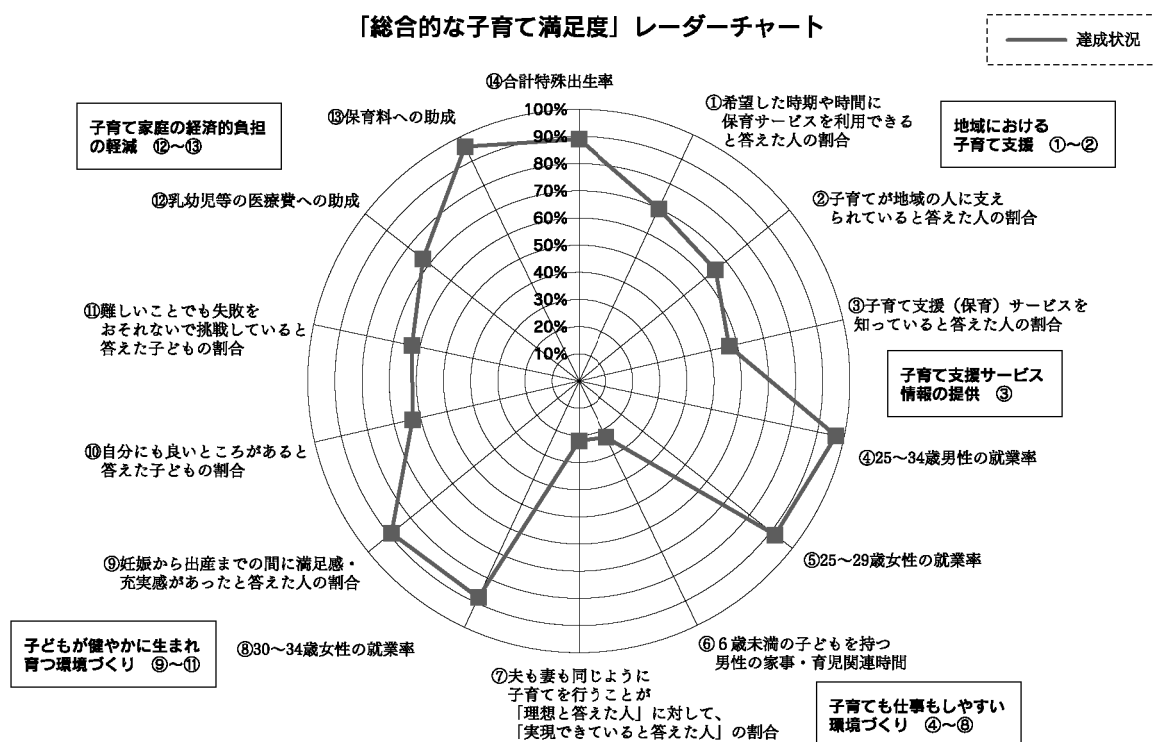
総合的な計画の効果（アウトカム）を図る指標として、子育て満足度に関する代表的な指標を設定し、子育て満足度日本一に向けた取組を分かりやすく評価することとしています。

総合的な子育て満足度の指標としては、夫婦が理想の子どもを持ってない理由として挙げられる事項や、「中期行財政運営ビジョン」との整合性に留意し、必要な施策である「地域における子育ての支援」、「子育ても仕事もしやすい環境づくり」、「子育て支援サービス情報の提供」、「子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」に着目した事項に加え、子育て家庭の「経済的負担感の軽減」（乳幼児等の医療費や保育料への助成）に関する事項、また、最終的な効果指標である「合計特殊出生率」に関する事項についても評価指標を設定しています。

(2) 総合的な評価指標

| 総合的な子育て満足度の主要な事項 | | 指 標 | 現状値 | 目標値 | 達成状況 | 現状値の出典 |
|--------------------|------------------------------------|---|---------------|--------------|-----------------|--|
| 地域における子育て支援 | (1) 子育て家庭が出産や子育てに楽しさや充実感を感じることができる | ①希望した時期や時間に保育サービスを利用できると答えた人の割合 (就学前児童を持つ親) | 68.9% | 100.0% | 68.9% | 平成21年8月 次世代育成支援に関するニーズ調査 (市町村調べ) |
| | | ②子育てが地域の人に支えられていると答えた人の割合 (就学前児童・小学生を持つ親) | 64.8% | 100.0% | 64.8% | |
| | (2) 子育て支援サービス情報の提供 | ③子育て支援(保育)サービスを知っていると答えた人の割合 (就学前児童を持つ親) | 56.2% | 100.0% | 56.2% | |
| 子育ても仕事もしやすい環境づくり | (3) 子育て世代が安定した生活を送ることができる | ④25～34歳男性の就業率 | 91.4% | ※1 94.0% | 97.2% | 平成19年 就業構造基本調査 |
| | | ⑤25～29歳女性の就業率 | 72.4% | ※2 78.4% | 92.3% | |
| | (4) 夫婦がともに、家事や育児に関わることができる | ⑥6歳未満の子どもを持つ男性の家事・育児関連時間 | H18年 36分 | ※1 1時間45分 | 34.3% | 平成18年 社会生活基本調査 |
| | | ⑦夫も妻も同じように子育てを行うことが「理想と答えた人」に対して、「実現できていると答えた人」の割合 (就学前児童・小学生を持つ親) | 31.4% | 100.0% | 31.4% | 平成21年8月 次世代育成支援に関するニーズ調査 (市町村調べ) |
| | | (5) 女性が子育てしながら働き続けられる | ⑧30～34歳女性の就業率 | 64.0% | ※3 72.4% | 88.4% |
| 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり | (6) 子どもが心身ともに健やかに育つことができる | ⑨妊娠から出産までの間に満足感・充実感があったと答えた人の割合 (就学前児童・小学生を持つ親) | 88.6% | 100.0% | 88.6% | 平成21年8月 次世代育成支援に関するニーズ調査(市町村調べ) |
| | | ⑩自分にも良いところがあると答えた子どもの割合(中学3年生) | 62.2% | 100.0% | 62.2% | 平成20年度 全国学力・学習状況調査 |
| | | ⑪難しいことでも失敗をおそれないで挑戦していると答えた子どもの割合(中学3年生) | 62.2% | 100.0% | 62.2% | 平成20年度 全国学力・学習状況調査 |
| 子育て家庭の経済的負担の軽減 | (7) 経済的負担が軽減される | ⑫乳幼児等の医療費への助成 | 全国 14位 | 全国 トップレベル | ※4 72.3% | 平成21年10月 大分県健康対策課調べ |
| | | ⑬保育料への助成 | 全国3位 | 全国 トップレベル | ※4 95.7% | 平成21年10月 大分県少子化対策課調べ |
| (8) 少子化の進行が抑制される | ⑭合計特殊出生率 | 全国7位 | 全国 トップレベル | ※4 87.2% | 平成20年 人口動態統計 | |

「総合的な子育て満足度」レーダーチャート



本計画に基づく施策を、県民総参加で総合的に実施することにより、これら総合的な子育て満足度の指標を可能な限り向上させ、県民の皆さんが実感できる、「子育て満足度日本一の大分県」の実現を目指します。

3 進捗状況の公表

本計画の進捗状況については、県議会や「おおいた子ども・子育て応援県民会議」等において、毎年度フォローアップを行うとともに、県ホームページ等で公表します。

-
- ※1 「④25～34歳男性の就業率」及び「⑥6歳未満の子どもをもつ男性の育児・家事関連時間」については、「仕事と生活の調和推進のための行動指針」（平成19年12月18日ワーク・ライフ・バランス推進官民トップ会議決定）における数値目標（目標年2012年）を参考に設定。
 - ※2 「⑤25～29歳女性の就業率」については、雇用政策研究会（厚生労働省）における推計値（2017年・全国）を参考に設定。
 - ※3 「⑧30～34歳女性の就業率」については、30～34歳における女性の就業率の低下を改善するとの観点から、「平成19年就業構造基本調査」における大分県の25～29歳女性の就業率（72.4%）を目標値として設定。
 - ※4 「⑫乳幼児等の医療費への助成」及び「⑬保育料への助成」、「⑭合計特殊出生率」の「達成状況」については以下により算出。

$$\text{*達成状況(\%)} = \frac{\text{47都道府県} - \text{大分県より上位の都道府県の数}}{\text{47都道府県}} \times 100$$